

報道関係者各位

2025 年 6 月 25 日

宇土市役所

Press Release

－お問い合わせ－

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当: 東(ひがし)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電 話: 0964-27-6608 / メール: machi05@city.uto.lg.jp



地域伝統を次世代へと受け継ぐために

初の取り組み！「松山花棒踊り」が花園小クラブ活動へ

場所: 花園小学校 体育館

日時: 7月7日(月) 14時35分から1時間程度

参加者: 「松山花棒踊り保存会」のみなさん、花園小の花棒踊りを選択した児童10人

復活した「松山花棒踊り」

かつて地域の運動会や行事で披露されてきた伝統芸能「松山花棒踊り」。「松山花棒踊り」は、薩摩の棒踊りをルーツに、紅白の花を付けた棒や木刀を使い、戦場の激しさを表現する勇壮な踊りです。しかし、2004 年ごろから活動が休止し、120 年以上続くその歴史が途絶えかけていました。4年前、上松山区の住民により復活を果たし、地域伝統芸能祭や今年の「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」でも披露されるなど、再び注目を集めています。

初の取り組み！地域伝統芸能が小学校のクラブ活動の1つに

その伝統を次世代へつなぐ新たな取り組みとして、今年、花園小学校に「花棒クラブ」が設立されました。クラブは今年の芸術祭で踊りを披露した児童や保護者の「今後も学校で伝統を引き継いでほしい」という声を受け、学校が時間割を確保し、クラブ活動として正式にスタートしました。児童が自ら選択できる月 1 回のクラブ活動の1つとして、4 年生以上の児童 10 名が「花棒クラブ」を選択。6 月 16 日に行われた第 1 回活動では、「松山花棒踊り保存会」の桑村久幸代表(上松山区長)ら指導者と児童が顔合わせ。本格的な練習指導は、7 月 7 日(月)の第 2 回活動から始まります。

地域と学校、子どもたちが一体となり、「松山花棒踊り」の伝統が次世代へと受け継がれていく新たな一歩に、ぜひご注目ください。

